



2024年4月19日

株式会社 阿波銀行

株式会社ふるさとの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社ふるさと（代表取締役 藤堂 竜也、本社：徳島県三好市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社ふるさと
所在地	徳島県三好市西祖谷山村一字 363 番地 1
代表者	藤堂 竜也
業種	観光業
設立	2021 年 1 月 4 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



株式会社ふるさと 代表取締役 藤堂 竜也

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	地域活性化 産業振興	持続可能な地域づくりのため地域の社会的・経済的な活性化の取組みを行います。	① 地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画	11 住み続けられるまちづくりを
			② 近隣住民と対話を行い、年1回実施	17 パートナシップで目標を達成しよう
社会	違法行為の防止	従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。	① 飲酒運転・SNS利用等に関する研修の実施	8 働きがいも経済成長も
			② 年間1回以上研修を実施	16 平和と公正をすべての人に
社会	情報漏えいの防止	各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏えい防止に努めます。	① 情報漏えいに関する研修の実施	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
			② 2025年までに社内マニュアル作成し、社員全員へ配布	16 平和と公正をすべての人に
環境・社会・経済	災害・事故・事業リスクの未然防止	災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。	① (1)食糧・飲料水の備蓄 (2)防災訓練の実施	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
			② (1)2025年までに社員全員分、近隣住民分の備蓄完了 (2)防災訓練(炊き出し等)を月1回開催	11 住み続けられるまちづくりを



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。